

## 提言 1 (2月24日)

共同議長及び代表者の皆様に、地方及びサブナショナル政府（イクレイ、サブナショナル政府諮問委員会（Regions4 及びケベック州が運営）、愛知目標達成に向けた国際先進広域自治体（GoLS）、ヨーロッパ地域委員会（ECoR）を含む）を代表し、申し上げます。

世界は変革的な変化と行動を求めています。これにより、地方および地方政府によるポスト 2020 目標への完全な参加が不可欠になります。ポスト 2020 目標における地方政府およびサブナショナル政府の役割に対する強力な支持があった OEWG 2 の勢いを土台に、私たちはメンバーの活性化を続けました。地方政府およびサブナショナル政府の 2020 年以降のロードマップの一環として、いくつかの会議を開催しました。これには次のものが含まれます。

- ・都市、地方およびサブナショナル政府に関する円卓会議：2019 年 11 月、モンリオールで、ICLEI の地域生物多様性グローバルアンバサダーとしてヴァレリエプランテ市長が主催する、COP15 および 2020 年以降の成功のためのパートナーシップ。
- ・ICLEI、サンパウロ州政府、Regions4、およびポスト 2020 目標 EU サポートプロジェクトが主催する、今月初めにサンパウロで開催されたポスト 2020 年目標に関するブラジルの展望に関する BIO2020 イベント。カルタデサンパウロ、およびサンパウロ州とブラジルの 26 の州都全てが CitiesWithNature にサインアップしました。
- ・世界の気候と生物多様性の緊急事態に対処するためのあらゆるレベルの政府の貢献を認識した 2、019 年 11 月の UCLG 世界会議、UNFCCC COP 26、及び世界都市フォーラムなどの環境協定。

また、ポスト 2020 年目標 EU 支援プロジェクトの下で、2020 年以降の地方及びサブナショナル政府を支援するために、ICLEI と Expertise France の間の合意を発表します。これにより、地方およびサブナショナル政府が主要な 2020 年以降のイベントに参加し、スコットランド政府と提携してサブナショナル政府、地方政府、地域政府のためのワークショップを開催し、コミュニケーションと意識向上キャンペーンを実施し、ポスト 2020 目標における地方政府とサブナショナル政府の役割に関する大幅に強化された決定と更新された行動計画を求める地位を強化することが可能になります。

生物多様性の主流化に関する非公式の諮問グループおよび拡張諮問ネットワークへの私たちの代表を通して、地方およびサブナショナル政府の役割は、主流化への長期アプローチ案に組み込まれています。

2020 年以降の枠組みにおけるあらゆるレベルの地方政府の役割に関する共同議長への提出文書を調整しました。議題 4 の下で、ゼロドラフトの詳細ポイントを提示します。

私たちは締約国に、新たな方法を再発明するのではなく、既存のメカニズムを強化し、従来からのコミットメントを実施します-より野心的なもので強化します-NBSAPs での地方政府とサブナショナル政府の役割を強化し、目標に対する進捗状況を監視します; また、都市の生物多様性に関するシンガポールインデックスを適用することにより、すべてのレベルの政府が集団的責任を負い、CitiesWithNature および RegionsWithNature プラットフォームを通じて生物多様性に対する野心と行動について共同でコミットおよび報告することで互いに協力することを奨励および可能にします。これらのプラットフォームは、地方政府とサブナショナル政府を相互に接続するパートナーと締約国の幅広いネットワークによってサポートされており、NBSAP の配信を強化する際に、野心を学び、刺激し、野心を高め、地上で必要な実施とアクションおよびグローバルターゲットを大幅に加速することができます。

このプロセスへの継続的な関与を楽しみにしています。ありがとうございました。